

【第4号議案】

令和7年度 事業計画

「20年の知恵と経験を生かしさらなる成長を！」

船舶利用者安全のために情報の提供や安全指導並びに警戒活動と水難救済活動を行い、事故防止に努め今年度も海難事故「ゼロ」を目標とします。

伊万里湾の環境保全と水辺に親しむ機会を設けるために、子供たちの環境学習、体験航海の実施、環境保護活動を行い「美しい伊万里湾を次世代に引き継ぐ」活動を実施します。

事業部門

1. 伊万里湾清掃と水辺に親しむ事業

伊万里湾の環境を守り次世代に残すために、引き続き県との協働事業を継続できるように協議します。伊万里市民が多く参加するよう広報活動を十分に行います。

青少年に対しては、環境への関心を高めるため、シーバード参加と水辺に親しみを持てるよう様々な機会に体験乗船会やマリンスポーツの体験会を実施します。

活動には環境や青少年育成で活動している団体や行政と連携を深め「まちづくり」事業として今年も取り組みます。

2. 水難救済と救難所育成・強化事業

災害救援要請にこたえられるよう十分な訓練を行います。

水難救済会の活動費を確保するために「青い羽根募金」活動を行ないます。

3. 小型船舶の航行安全指導の推進事業

船舶利用者の船舶航行安全と海難事故防止のために、安全講習会の開催と指導員、シーバード伊万里による、安全指導及び救命胴衣の着用推進並びにパトロール活動を十分に行ない利用者の事故防止に努めます。また、海上保安署との合同パトロールを春夏2回実施します。

4. その他の事業

プレジャーボートの不法係留をなくすために、土木事務所と連携し指導を徹底します。

管理業務の一環として、利用者への安全航行と法令遵守のために、海上安全指導員も港管理者と同じように活動しマナー向上に努めます。

総務関係部門

1. 会員の入会促進

未加入者が多い港係留者に対しては、港管理者や土木事務所港湾課の協力を得て協会の活動をPRし様々な機会に入会を促します。

船舶所有者以外の方に対しても、当協会の活動をPRし加入を進めていきます。

2. 補助金の利用

各事業を充実させるための資金を得るために、寄付金や活動費の獲得に努めます。